

三栄です

こんにちは いつもお世話になっております

第79号

発行元



株式会社三栄サービス

発行人 紺野 琢生



今後の作業中のマスクを始めとする感染対策について

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけについて、政府が本年五月八日に、季節性インフルエンザなどと同じ五類に移行する方針を受け、三月十三日以降マスクの着用が個人の判断に委ねられることになりました。

しかし、接客、市民対応など、対面でお話をする場面では、マスクを着用させるように致します。また、事務所のアルコール消毒液や飛散防止用のカーテンについてもしばらくはそのまま設置しておきます。

方針が変わったとはいえ、新型コロナウイルスが消えてなくなったわけではありませんので、今後も日々の体温測定を始めとする従業員の健康管理、最低限の感染予防対策は継続して参りたいと考えております。

●3月13日からのマスク対応について●
【お客様】弊社来社時のマスク着用は不要です。
【従業員】原則マスク着用は任意とします。但し、対面での接客対応時はマスク着用を義務とします。

第三十回TAMAとことん討論会で講演しました

去る三月四日に多摩市のアウラホール及びLIVE配信で開催されたTAMAとことん討論会にて弊社紺野社長が講演をしました。同会での講演は三回目となりますが、今回は再資源化事業者としてリサイクルに関心を持つてもらおう取り組みというテーマでお話をさせて頂きました。

日本のリサイクルシステムの中で、市民の皆様には、十種類を超える品目への分別、リチウムイオン電池や中身の残ったスプレー缶等の危険物や注射針、使用済みマスクなど感染の恐れのある廃棄物の適正排出、再生資源物の品質向上につながる一次選別と、非常に重要な役割を担って頂いて

います。

そのために地域の事業協同組合として地元の市民の皆様に対し、様々なイベントや講演会を通じて、直接お話ししたり、広報誌『ヴィーナス通信』を通じてリサイクル情報を発信する等の組合活動の紹介をしました。

また、コロナ禍であまり活動が出来なかったことから、今年から新たに挑戦したいと考えている活動を紹介しました。

リサイクル自体もそうですが、業界や組合に興味を持って頂き、このリ

サイクルの仕事に携わりたいという方が増えるとうれしく思います。ご視聴頂いた皆様ありがとうございました。

新入社員の紹介

大野 貞行・伊藤 彰男

昨年十二月に大野貞行、本年一月より伊藤彰男がTEAM三栄の新たな仲間として加わって頂きました。

大野さんは、主に回収車両運転手として、各市の資源回収から集団回収までハンドルを握ってもっています。

伊藤さんは構内作業員として、社内での荷受け、選別作業をしてもらっています。

現場等でお会いした際には是非お声がけ下さい。



右が大野、左が伊藤です。宜しくお願いします。